

科目名		科目コード	開講時期	開講学年	必修	1 単位 (30h)
基礎看護学実習Ⅰ			前期	1		
担当教員名	電子メール		オフィスアワー			
※松澤、木村、根岸 中嶋、植竹、斎藤 外館 山本	h.matsuzawa@tohto.ac.jp		松澤 水/12：30～13:15			
授業の概要						
保健・医療・福祉サービスを必要としている対象に提供されている支援と環境、医療と看護の機能、対象の現状について学ぶ。 対象者とのコミュニケーションを体験し、ヒューマンケアの視点から看護職に求められる役割を学ぶ。						
キーワード	到達目標					
保健・医療・福祉サービス 医療チーム 看護の役割 療養環境 コミュニケーション	1. 病院の機能と役割、および医療チームが理解できる。 2. 入院患者の療養環境の特徴・構造・設備が理解できる。 3. 看護活動の見学を通して、看護職に求められる看護の役割が理解できる。 4. 対象者の尊厳と権利を踏まえたコミュニケーションを体験し、対象者の思いを考察できる。 5. 自己の学習課題を明確にできる。					

授業の計画・形式				担当教員
第1日	実習オリエンテーションを受け、自己の学習課題を明確にし、基本的な実習態度を身につける。 実習する病院、病棟の情報を整理する。			松澤 木村 根岸 中嶋 植竹 斎藤 外館 山本
第2日	病院の看護管理者、各部門責任から講話を聴く。 病院の機能と役割、構造、各部門の医療者の役割、病棟の構造と特性を見学する。			
第3日	看護師と行動を共にし、入院患者の生活環境、看護活動、対象者を尊重したコミュニケーションを見学し、療養環境と看護援助の実際を学ぶ。			
第4日	看護師と行動を共にし、看護活動の実際、看護職に求められる役割を学ぶ。 入院している患者とのコミュニケーションを体験する。			
第5日	各病院、病棟の構造と特徴、患者とのコミュニケーション、看護活動について見学・体験した内容をもとに学びを深め共有する。			
教科書、参考書				
教科書	①教1. 茂野香おる：系統看護学講座 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ 第18版, 医学書院 ②教2. 任和子：系統看護学講座 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ 第18版, 医学書院 ③教3. 藤本真記子他監修看護がみえる vol.1 基礎看護技術 第1版, メディックメディア ④教4. 中山有香里:看護実習本ずぼかん, 照林社			
その他	臨地実習要綱 基礎看護学実習Ⅰ学習手引き			
受講要件				
な し				
成績評価				
試験	小テスト	成果発表	実習内容・記録物	合計
0%	0%	0%	100%	100%
担当教員からのメッセージ				
療養環境と看護活動の説明と見学をとおして患者を支援する看護の実際と病院の機能、多職種間の連携について学習します。 患者さんとコミュニケーションをとりますので、意図的な声かけや観察を実践して下さい。看護学生としての基本的な実習態度を身に付け、自己の学習課題を明確にして学習して下さい。				